

外来診療のご案内

医師外来診療スケジュール ※10月28日より医師外来診療スケジュールが変わります。

【一般内科外来】

診療時間 午前9:00～12:00 午後13:30～17:00 土曜9:00～12:00

		月	火	水	木	金	土		
午前	1診	小笠原	小笠原	小笠原	小笠原	小笠原	1週目	菅野	淡川
							2週目	関谷	淡川
	2診	淡川	専門医	淡川	関谷	関谷	3週目	菅野	淡川
							4週目	関谷	淡川
			菅野		専門医	菅野	5週目	菅野	淡川
午後	1診			専門医		専門医	土曜午後は休診		
	2診	菅野	関谷	関谷	淡川	淡川			

【専門外来】

専門外来	診療日	診療時間	備考
内科・循環器内科外来	火曜日	9:00～12:00	北海道医療センター 循環器内科の専門医が診察致します。
肝臓専門外来	水曜日	13:30～15:30	専門医が診察致します。
循環器内科外来	木曜日	9:00～12:00	北海道医療センター 循環器内科の専門医が診察致します。
リウマチ専門外来	金曜日	13:30～15:30	札幌医科大学附属病院 免疫・リウマチ内科の専門医が診察致します。

一般財団法人
札幌同交会病院

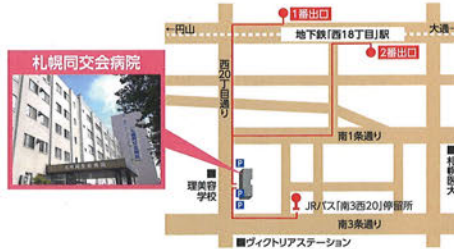
〒060-0062 札幌市中央区南2条西19丁目
電話 011-611-9131(代)

診療時間

月～金 / 9:00～12:00 13:30～17:00
土曜日 / 9:00～12:00

診療科目

内科・消化器内科
循環器内科・リウマチ科・放射線科・リハビリテーション科



【公共交通機関のご案内】

- 地下鉄 東西線「西18丁目」駅1番・2番出口徒歩5分
- JRバス 【西53】啓明線「南3条西20」停留所徒歩2分

<http://www.dohkohkai.or.jp/> 札幌同交会病院 検索



やさしさとふれあい健康プラザ

すみれ

インフォメーション

一般財団法人 札幌同交会病院

秋号
2024.10.1
Vol.45



理念

私たちは、人にやさしく、
思いやりのある温かい心で、
地域に根ざした信頼される病院を目指します

基本方針

- 一、患者様と医療者のパートナーシップを尊重し、皆様の健康と生命を守ります。
- 一、医療の安全を確立し、医療サービスに徹し、皆様に安心と満足をお届けします。
- 一、職員はたゆまぬ研鑽を重ね、研修・技術の向上、医療水準の向上に努めます。
- 一、経営健全化のため効率的運営をはかります。
- 一、地域の医療機関、施設との連携を強化し、地域完結型の医療を目指します。
- 一、高齢者と障害者に配慮した医療を実践します。

【写真提供】

札幌同交会病院 評議員/日本光学会 会員
伊藤 忠 様

地域から信頼される 病院を目指して



顧問・病院運営部長 田村 優

最近、私は「地域に信頼される病院とは？」ということを考えることが良くあります。病院という企業に入職してはや40年が経過しようとしているこの時期において何を今更と言われるかもしれませんが……。診療機能的な側面から言えば、一般的にはいろいろな診療科の医師がいて、高性能な医療機器が整備されており、快適な療養環境を有しているということかもしれませんが、日本には大学病院のような様々な診療科を有しているいわゆる大病院や私共の病院のような診療科が限定された中小病院など、数多くの色々な機能を有した病院が林立しております。大病院だから中小病院だからという視点ではなく、各々の病院がいかによりの環境や特色を理解してビジョンをもって医療を展開していくことが大変重要なことであると思っております。

そして、もう一つ本当に重要なこととして、私自身が考えていることがあります。それは、職員に愛される病院とはということです。職員から愛される職場でなければ、地域の医療機関や患者様から信頼されるわけではないという思いからです。自分の職場が好きだからこそ、各々の職員が自信と責任をもって日々の業務に取り組んでいけると思ひますし、そのことが結果として接遇などの医療機関や患者様の満足度の向上に繋がっていくものと考えております。

この職員から愛される職場を醸成していくことは本当に大変なことであり、単に給料等の処遇を上げるとか福利厚生を充実していくとかというだけでは成りません。組織として、規律をもった行動を行えるような職場、ガバナンスの強化と透明性の向上、そして職員各々が積極的に業務遂行できるような環境を作り上げていくべき幹部職員のリーダーシップが本当に重要であります。職員の思いをいかに汲み上げて、リアルタイムに改善に繋げていけるかだと思っております。もちろん、そこには当然職員の自立・責任が求められますし、組織として行動していくことが求められます。

当院の機能をより強化し、地域の医療機関や患者様に信頼される病院になるためには、地域の医療機関や患者様と同レベルで職員の思いにも応えていく必要があると思っております。もちろん、できないことも多々ありますが。

そんなことを、日々考えている今日この頃でございます。いろいろなお意見もあろうかと思ひますが、「地域から愛される病院」を目指して、職員一丸となって日々奮闘しているところであります。まだまだ、道半ばではございますが、引き続き地域の医療機関や患者様のご理解とご協力をいただければ幸いと存じます。

当院の診療機能

消化器内科をメインとした総合診療的機能を有する病院として、

- ① 介護施設・在宅患者様の急変対応も含めた急性期医療
- ② 急性期を脱した患者様の回復期機能としての介護施設・在宅復帰のためのワンクッション的機能
- ③ 在宅で生活が困難な医療を必要とする患者様に対する療養病床としての機能の三点をメインとした診療機能の提供の充実・強化

転倒予防のための 豆知識

家の中で転倒しやすい場所

理学療法士 鍛冶田 憲史



家の中には、転倒の原因になりえる危険な場所がたくさんあります。代表的なのは浴室やトイレですが、実は上記のように、リビングや玄関、廊下などにも多くの危険が潜んでいます。

転倒事故を予防するためのカギは、**身近な場所の環境整備**です。

日頃から動線上（普段の生活で通る道）の障害物を取り除く、引っかかりやすいカーベットのマット類（玄関、トイレ、洗面所、キッチン）を使用しないなど、今すぐできることも多いです。

この機会に確認してみてくださいはいかがでしょうか？

▶ 転倒予防のための生活習慣改善、自宅での運動

- ◎睡眠を十分にとること（睡眠の質低下→転倒リスク増大）
- ◎屋外を歩く時は、アルコールを摂りすぎないようにすること（足元への注意が散漫になる）
- ◎薬の影響に注意すること（若者でも、降圧剤など複数の薬服用で転倒リスク増加）



<h4>腹圧を高めて安定性向上</h4> <p>お腹の中の空間にかかる圧力（=腹圧）を高めることで、体幹の安定性を高めます。腰痛予防にもなります。</p> <p>POINT 息を吐きながら、お腹を引っ込めて3秒キープ</p>	<h4>踏み出し運動でバランス向上</h4> <p>片足でバランスを取りながら、反対の足を前後に踏み出します。支えている足の裏で、前後の重心移動を意識しましょう。</p>	<h4>つま先立ちで脚力強化</h4> <p>座位又は立位でゆっくりつま先立ちを10～20回実施。ふくらはぎ周囲の筋力を鍛えて、雪道でも踏ん張れるようになります。</p>
--	---	---

▶ 冬期間の転倒予防

降雪地帯の冬期間は、特に高齢の方が、雪道での転倒によって救急搬送されることが多いです。しかし、少しの注意で転倒のリスクを減らすことができます。

ここでは、「歩き方」と「道具」の二点から、転倒予防のポイントを学びましょう！



<h4>雪道で滑らない、歩き方のポイント</h4> <ul style="list-style-type: none"> ・小さな歩幅で歩く ・靴の裏全体をつけて、真上から体重を載せる→ペンギン歩きイメージ ・急がず、焦らず、時間に余裕を持って歩く <p>踵から地面に付くと、前方に滑って転倒の危険性あり！</p>	<h4>安全に歩くための靴&道具選び</h4> <ul style="list-style-type: none"> ・靴底は柔らかく、深い溝があるゴム製がオススメ！ ・溝が減ったら交換か、靴底の張替え！ ・杖に取り付けるタイプのアイスピックもオススメです！
--	--

創立68周年を迎えて

68th
Anniversary

地域の皆様のご支援をいただき、おかげさまで68年間この地で診療させていただいております。まだまだ認知されていない病院ですが、これからも地域の皆様が気軽に受診できる病院として、お役に立ちたいと思っております。

また、当院の理念であります「私たちは、人にやさしく、思いやりのある温かい心で、地域に根差した信頼される病院を目指します」を職員一同が実践してまいりますので、これからもよろしくお願い致します。

札幌同交会病院の歴史



【昭和26年 1月】北海道石炭鉱業協会の付帯として鉱業協会活動を援け、且つ会員相互の連絡、親睦、融和、財産保全を図り財団法人北海道石炭同交振興会を設立。
(南1条西15丁目付近)



【昭和31年 7月】現在の地に医療部を設置、同交会病院を開院する。病床27床。
初代院長 吉田 茂一 博士 (中富良野国保病院院長)



【昭和43年11月】改築工事(南棟)完了し開院。鉄筋コンクリート5階建て、地下1階、地上5階、病床数102床。



【昭和53年11月】増築工事を行い、新館(北棟)完成。
【昭和54年 2月】旧館改築工事完了し全館開業。鉄筋コンクリート5階建て、地下1階、地上5階、病床数215床。



【平成26年 4月】現在の名称「一般財団法人 札幌同交会病院」と病院名改名。